鹿沼市職員採用ガイド
2019年度

人物重視の採用試験

STRAWBERRY CITY
いちご市
鹿沼市
Kanuma Tochigi Japan

市長メッセージ

鹿沼市では、「花と緑と清流のまち」「笑顔あふれる人情味のあるまち」を目指して、第７次鹿沼市総合計画「チャレンジ１５（いちご）プロジェクト」を策定し、２０１７年度から着実に計画を進めています。２０１９年度は、この計画の折り返しとなる３年目に当たり、「新庁舎建設事業」や「北小学校校舎耐震化事業」等の大型事業を引き続き推進していくとともに、「いちご市かぬま」の新たな一歩を新元号とともに踏み出すため、職員一丸となって日々の業務に取り組んでいます。しかしながら、少子高齢化や、人口減少問題を始め、多くの困難な課題があることも事実です。

そのような厳しい現状においても、私たちの「未来」は、決して他人から与えられるものではなく、自らの手で切り開いて、創り出していくべきものだと考えています。本格的な人口減少時代を迎え、限られた予算の中ではありますが、これまでと同様に、健全な財政運営を堅持し、私たちの子や孫の世代に誇りある鹿沼市を引き継ぐためにも私自身、誠心誠意、業務に邁進し、努力し続けたいと考えています。そして、市民一人一人が幸せに暮らし、夢に向かって挑戦することができ、住んでいて良かったと思えるまち、鹿沼市を創っていきたいと思います。その実現のためには、鹿沼市を愛し、市民のために一生懸命に頑張ってくれる若い皆さんの「力」が必要です。職員一人一人の「力」は限られたものかもしれませんが、全職員の「力」に加え、若い皆さんの「力」を合わせれば、きっと大きな成果が産み出せるはずだと信じています。若い皆さんの熱意や情熱、タフな精神力を存分に発揮し、鹿沼市をより一層輝く魅力あふれるまちにしませんか！「花と緑と清流のまち」「笑顔あふれる人情味のあるまち」の実現のため、あなたの「力」を貸してください。皆さんからのご応募、お待ちしています！

鹿沼市長　佐　藤　　信

求める人材像

- 業務に誇りとやりがいを持つ職員
- プロフェッショナルである職員
- 市民と協働をする職員
- 自ら考え、自ら行動する職員
- かぬまに愛着と誇りを持つ職員

募集職種と仕事内容

多くのフィールドであなたのチカラを発揮できます！

募集職種	主な仕事内容	主な配属先
一般事務	総合計画、防災、鹿沼ＰＲ、税務、戸籍、市民協働、福祉、産業振興、観光、環境、都市計画、教育、人事管理など行政にかかる幅広い事務全般	全ての部局
一般事務（障がい者）		
一般事務（自己ｱﾋﾟｰﾙ）		
土木	道路、河川、上下水道の維持補修、工事設計や監理、都市計画の企画調整など	都市建設部等
設備	市有建築物の建築設備（空調、給排水等）の工事設計や監理など	都市建設部等
保健師	健康相談・指導、健康づくり教室の開催、妊産婦・新生児訪問指導など	保健福祉部
保育士	保育園等において乳幼児の保育、あおば園において障がい児保育など	保育園、あおば園
衛生管理者	市職員の職場環境整備、心身の健康づくり等の業務	人事課
消防吏員※	消防業務、救急業務（採用後半年間、消防学校に入校します。）	消防本部、消防署

※消防吏員及び２０２０年３月卒業見込の高校生向けの一般事務は、【第Ⅱ類】試験で募集します。また、Ⅰ類で採用のできなかった職種については、Ⅱ類で再度、募集します。

給与

初任給　学歴及び職歴を考慮の上、初任給が決定されます。現行の職員の給与に関する条例等に基づく初任給の基準は、次のとおりです。官公庁、会社等に勤務した経験のある方は、一定の基準により加算されます。　（２０１９年4月1日現在）

区分	大学卒	短大卒	高校卒
基本給	１８０，７００円	１６１，３００円	１４８，６００円

諸手当　給料のほかに、通勤手当、扶養手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当、住居手当等が基準に基づき支給されます。消防職は、制服・制帽等の被服が貸与されます。

勤務時間、休日・休暇等

子育てをするための支援制度が充実しています！

勤務時間	午前８時３０分から午後５時１５分までです。
休日等	土曜日、日曜日、祝日、年末年始（１２月２９日から翌年１月３日）です。
休暇等	年次有給休暇（１年度につき２０日間）が与えられるほか、夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、子の看護休暇（小学校入学まで）などの休暇や育児休業（３歳まで）制度などがあります。

※勤務場所によっては、勤務時間や休日等が上記と異なることがあります。（図書館、消防署等）

研修制度

採用後の人材育成にも力を入れています！

鹿沼市人材育成計画に基づき、各種研修を実施しています。新規採用職員研修、接遇研修、政策形成研修、管理職研修などの研修を、鹿沼市単独で行うほか、日光市などの他市の職員と合同で実施しています。

福利厚生

心も体も元気に働ける環境づくりに力を入れています！

健康管理事業	健康診断（定期健康診断、人間ドック、歯科検診など）や健康相談、心の相談などの事業を、産業医、産業カウンセラー、常勤の衛生管理者などの健康管理スタッフが対応しています。
共済・保険等	栃木県市町村職員共済組合に加入します。健康保険や共済年金などの給付事業や、人間ドック助成、貯金や貸付事業などの福祉事業を利用できます。また、鹿沼市職員互助会においても、給付事業や保健事業等を行っています。

先輩職員からのメッセージ

鹿沼市ホームページでは他の職員からのメッセージも掲載しています！

宇賀神　千穂（一般事務）　環境課

◇仕事の内容や、やりがいについて

私は、放射能対策に関する仕事を担当しており、鹿沼市内全域の空間放射線量の測定や農作物などに含まれる放射性物質の測定を行っています。市民が安心して暮らせる環境づくりに貢献できている点にやりがいを感じています。

◇鹿沼市職員を希望されている方へ

私は事務職で採用されましたが、事務仕事だけでなく、測定業務や現場訪問など、事務職にとどまらない幅広い仕事をしています。入庁し、さまざまな仕事を経験できたことで、鹿沼市の魅力を再発見することができましたし、私自身の見聞も広がりました。鹿沼市役所は、日々、自分自身を成長させることができる職場です。鹿沼市で一緒に働ける日を心待ちにしています。

江連　拓治（一般事務）　厚生課

◇仕事の内容や、やりがいについて

私は、生活保護の業務を担当しています。生活保護は最後のセーフティネットとも例えられる制度であり、税金で運用し，真に生活に困っている市民の方の生活を保障する重要な業務です。生活保護受給者の方から感謝されたときや、自立に繋ぐことができたときは、自分のことのようにうれしく思い、やりがいを感じることができます。

◇鹿沼市職員を希望されている方へ

私は一度鹿沼を離れ、県外での民間企業勤務を経て、市役所に入庁しました。今は生まれ育った鹿沼市のために仕事ができることを、とてもうれしく思っています。鹿沼市のために一緒に働けることを楽しみにしています！

根上　梨紗（保育士）　こじか保育園

◇仕事の内容や、やりがいについて

私は、現在１歳児クラスの担任をしています。子どもたちの安全を最優先に先輩方と連携を取りながら保育をしています。責任のある仕事ですが、少しずつ子どもたちができることが増えていき、成長を近くで感じられることにやりがいを感じています。これからも保育をする中で、たくさんの経験を積みながら、私も子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。

◇鹿沼市職員を希望されている方へ

入庁当初の私は、社会人としても保育士としても初めてのことばかりで、分からないことがたくさんありました。しかし、先輩方にたくさんのことを教えていただきながら、温かい環境の中で保育をしています。一緒に保育園で働ける日を楽しみにしています。

関　栄徳（一般事務）　産業誘致推進室

◇仕事の内容や、やりがいについて

産業誘致推進室では、鹿沼市内への企業誘致に関する業務や新たに企業が立地するための産業団地の整備に関する業務を行っております。市役所は内勤のイメージでしたが、企業や県庁に訪問することも多く、外回りもあります。鹿沼市内に企業が立地することは、新たな雇用創出にも繋がり、人口減少の克服や地域経済の発展に寄与することができるのでやりがいを感じます。

◇鹿沼市職員を希望されている方へ

私は一度鹿沼を離れましたが、７年ぶりに戻ってきました。鹿沼を持続的に発展させたいとの想いで仕事をしていますが、人口減少等の課題は、一朝一夕では解決できません。課題の解決に向けて、ぜひ、皆さんの新しい視野や柔軟な考えを教えて下さい。一緒に「変化」を生みだし、楽しみましょう。

宇都宮市の西隣、北には日光連山を臨む北関東の中央部に位置する栃木県鹿沼市。市域の約７割を山林が占め、その群馬県と県境を隔てる市西北部の奥深い山々を源として、黒川、大芦川、荒井川、南摩川、粟野川、思川、永野川と幾筋もの清流を擁し、下流ではこれらの流れが思川を形成しています。

水と緑に恵まれたこのまちは、東京からはおよそ 100 ㎞圏内にあり、東北自動車道、北関東自動車道などの高速道路や、JR 日光線、東武日光線などの鉄道網により、交通アクセス性にも優れています。

日光へと続く街道「例幣使道」が市中心部を貫く宿場町で、交通の要衝として人の流れと共に栄えてきました。東照宮の造修営に関わった職人が多く移り住んだとも伝えられ、その技を今に伝える組子細工をはじめとした建具の製作など、木工業を中心に発展を遂げてきました。

「かぬまブランド」として認定され、「市の果実」としても制定されているのが『いちご』。栃木県は全国一の「いちご王国」ですが、その中でも鹿沼市は、生産の歴史も古く、またその品質は「日本一」との市場評価を得ることも実は多いのです。

そこで鹿沼市では、シティプロモーションを推進していくにあたり、市のイメージアップのためのシンボルを「いちご」、キャッチコピーを「いちごいちえ」として、プロモーションを展開しています。

そして、全国のみなさんに「いちごのまち」として覚えていただき、認知度とイメージをさらに向上させていくため、「いちご市」を宣言しました。

鹿沼市は「木のまち」でもあります。豊かな森は森林認証を受け、林業や製材業、建具などの製造業が盛んで、江戸時代からの伝統的な木工技術が伝わっています。

また、国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産にも登録された伝統行事「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」に登場する彫刻屋台は、江戸時代からの伝統を今に残す精緻な彫刻技術が見もので、鹿沼市を代表する文化財となっています。

毎年 10 月に開催される「鹿沼秋まつり」で披露されるこの行事には、多くの観光客が訪れます。

鹿沼市総務部人事課人事係
〒322−8601　栃木県鹿沼市今宮町1688−1
☎ 0289（63）2137　jinji@city.kanuma.lg.jp